



Photograph 5月

今月の一枚 This month's best shot

撮影/遊園地ぐりんぱ



150品種21万球、見渡す限りのチューリップ

ゴールデンウィークの期間中、標高 1,200 mにある遊園地ぐりんぱのチューリップが見ごろを迎えました。今年は昨年の3倍に栽培規模を拡大。富士山をバックに150品種21万球のチューリップは、圧巻そのもの。今年で3年目を迎え、裾野の春の風物詩となりました。



県内最多受賞、ものづくりのまちの面目躍如！ 5月11日

文部科学大臣表彰・創意工夫功労者賞受賞者の市長報告会が行われました。この賞は、優れた創意工夫によって職場における科学技術の進歩や改良に寄与した個人・団体に贈られるものです。県内60人の受賞者のうち、34人が市内企業から選出されました。



消防団員がポンプ操法の訓練成果を披露 5月31日

消防操法大会が、トヨタ自動車東日本(株)東富士工場G駐車場で行われました。朝から厳しい日差しが照りつける中、選手たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。西・富岡・須山中学校の生徒83人も見学に訪れました。



泥の感触を楽しむ子どもたち 5月17日

さくら保育園で、田植えと泥んこプールが行われました。子どもたちは、泥だらけになりながら一生懸命に田植えをしました。田んぼの中を元気に走り回って泥の感触を楽しみました。



こどもの日に親子でマス釣り・つかみ取り 5月5日

麦塚区の農業用水路で、こどもの日恒例の親子マス釣り大会が行われました。親子など約300人が参加し、放流された250匹のニジマスを次々に釣り上げました。大会後、水路でマスのつかみ取りを行いました。



市内の野球少年団4チームが参加 5月16日

県内16チームの野球少年団が参加し、運動公園野球場などで「第3回裾野ライオンズクラブ富士山カップ選抜学童野球大会」が行われました。当市からも「裾野イーグルス野球少年団」をはじめ4チームが出場し、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。



青空の下、新緑の中をランナーたちが駆ける 5月10日

富士裾野高原マラソン大会が行われました。北は北海道から南は宮崎県まで、約3,700人のランナーが集結しました。残念ながら富士山は雲に隠れてしまいましたが、ランナーたちは、高原の風が心地よいパノラマロードを駆け抜けました。



母の日にお菓子づくり 5月10日

母の日プレゼントづくりが市民文化センターで行われました。小学2年生から5年生までの14人が参加し、グループごとに協力し合って、カップケーキを作りました。お母さんへのメッセージなどを書いたクッキーで、カップケーキを飾りました。



国際博物館の日を前に、缶バッジづくり 5月17日

5月18日は国際博物館の日です。富士山資料館では、前日の17日に来館した方に、富士山の写真やイラストを用いたオリジナル缶バッジをプレゼントしました。その場で缶バッジづくりを体験することもでき、洋服やバッグに付けて出来上がりを確かめていました。